

一般会計の決算は、歳入119億5,531万7千円、歳出113億8,935万2千円で、差額5億6,596万5千円を令和元年度に繰り越しました。

一般会計の歳入が主に何に使われたのか見ると...

総務費 ● 広報事業



1,069万円
毎号カラーページを導入し情報発信をしている広報いなの印刷・配布を行いました。

● 駅舎バリアフリー化事業 21,136万円

民生費 ● 手話普及促進事業 47万円

農林水産業費

● 農業戦略マスタープラン作成事業 346万円

商工費 ● シティセールス推進事業 157万円



バラのまちPR活動、町の特産品を活用した商品の開発並びに地域のイベント等に参加し、特産品の販売等を行いました。また、菖蒲パーキングエリアにおいて、当町と関係のある市町村と協働でPR事業を実施しました。

衛生費 ● 各種がん検診等実施事業 3,865万円
● 母子保健健康指導相談事業 293万円

土木費 ● 記念公園改修事業 654万円



第1球場改修工事、バラ補植・トレリス設置等のバラ園改修工事を行いました。

● 街区公園等整備事業 5,323万円
● 忠次公による散策路整備事業 256万円



町名由来の「忠次公」ゆかりの地である丸の内地区において、散策路を整備する住民参加型イベントを開催しました。

教育費 ● 英語検定促進事業 36万円
● 小学校整備事業 10,180万円
● 伊奈氏屋敷跡保存活用事業 559万円

平成30年度決算統計をもとに、町の財政状況を見ると...

※()内は前年度比

経常収支比率

91.5% (0.7ポイント↑)

県内町村平均

89.7% (0.4ポイント↑)

自治体が自由に使える収入のうち、人件費、医療や介護、借入金の返済などに必要な費用が占める割合です。

この数値が低いほど、独自の政策のために使えるお金が多いことを示しています。財政の弾力性を測る指標です。

実質公債費比率

8.0% (1.0ポイント↓)

県内町村平均

7.3% (0.3ポイント↑)

借入金のその年の返済額の大きさの割合です。

この数値が高いほど、返済の負担が大きいことを示しています。

町の借入金(地方債)残高

116億721万6千円

町では、国が発行する赤字国債のような赤字補てんのための借入はできませんが、地方財政法の定めるところにより地方債として借入をすることができます。

平成30年度の地方債の発行額は、10億2,505万8千円で、前年度に比べ2億4,883万8千円、32.1%の増となりました。平成30年度末における地方債現在高は前年度に比べ、1,612万1千円、0.1%の増となりました。

決算報告

113億8,935万2千円

まちの歳入・歳出を大きくわけて見ると...

(単位：万円)

PICK UP!

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	1,195,532	1,138,935	56,597
国民健康保険特別会計	424,018	403,381	20,637
公共下水道事業特別会計	96,999	94,816	2,183
中部特定土地区画整理事業特別会計	15,982	9,085	6,897
介護保険特別会計	244,936	237,236	7,700
後期高齢者医療特別会計	39,256	39,243	13
合計	2,016,723	1,922,696	94,027

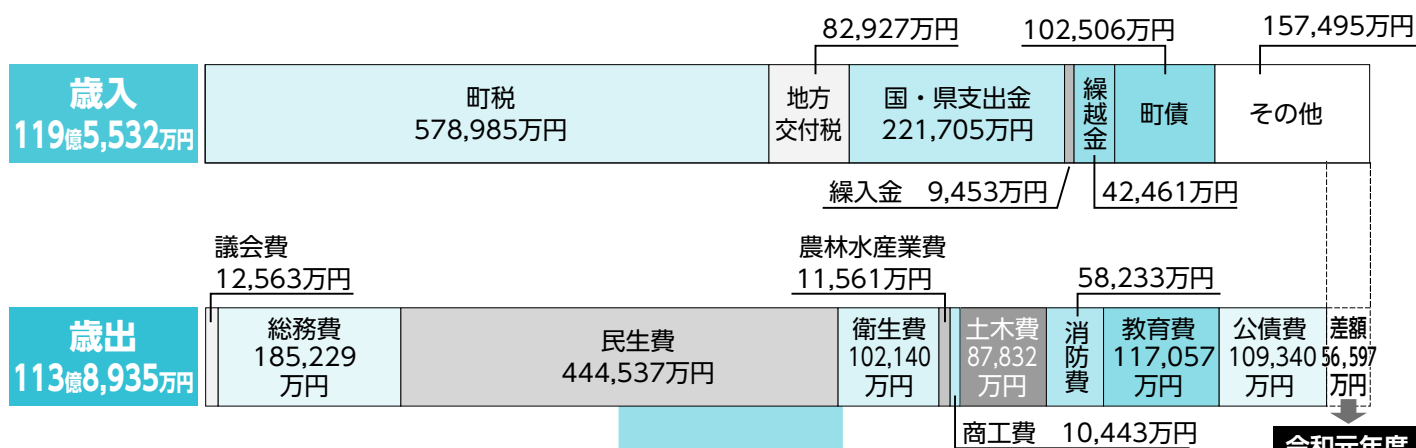
※税込額

会計名		収入	支出
	水道事業会計	収益的	108,247
	資本的	15,549	45,441

収益的収支…水道水を供給するなどの営業面の収支
資本的収支…配水管の布設などの改良事業面の収支

資本的収入額が、資本的支出額に不足する額29,892万円は、建設改良積立金、減債積立金等で補てんした。

一般会計の歳入・歳出をそれぞれ構成ごとに見ると...



用語の解説

令和元年度に繰越

議会費…議会運営にかかる経費です。

総務費…人事、財政、戸籍、町税の賦課徴収、統計や交通安全などにかかる経費です。

民生費…子育て支援、高齢者・障がい者福祉などの充実にかかる経費です。

衛生費…ごみの収集や処分、健康増進や予防などにかかる経費です。

農林水産業費…農業の振興や農業用水路の整備・管理などにかかる経費です。

商工費…商工業振興や観光振興などにかかる経費です。

土木費…道路、公園の整備管理と町営住宅の維持にかかる経費です。

消防費…消防・救急活動や災害対策などにかかる経費です。

教育費…学校施設の管理、生涯学習、文化財保護など教育行政にかかる経費です。

公債費…町債の返済金です。